

2022年 第91回日本音楽コンクール フルート部門 第2位・岩谷賞(聴衆賞)
2023年 第1回イギリス・リバプール国際フルートコンクール 第1位受賞

鎌田邦裕

フルートリサイタル

～√(ルート)～

Program

J.S. バッハ(編曲:鎌田邦裕・藤井香織) / 無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ
第2番二短調 BWV1004 より《シャコンヌ》(フルート独奏版ト短調)
J.S. バッハ / オーボエとヴァイオリンのための協奏曲 二短調 BWV1060
(フルート二重奏版)
P. ユレル / エオリア(フルート独奏)
森田 拓夢 / 委嘱新曲
M. ハインドソン / オデュッセウスとセイレーン ほか
※都合によりプログラムが変更になる場合があります。

ゲスト：藤井香織



ピアノ：三上 翼



東京 Tokyo

2024年 4月4日(木) 19:00 開演

18:15 開場 ※18:40 頃よりプレトークを開催します。

江東公会堂(ティアラこうとう)小ホール

〒135-0002 東京都江東区住吉 2-28-36

<チケット> 前売[全席自由] 一般4,000円 / 学生 2,000円

※料金は税込。当日は500円増。未就学児は入場不可。※ペアはチケット2枚一組となりますので、お一人様につきチケット1枚を必ずご持参ください。

鶴岡 Tsuruoka

2024年 4月6日(土) 14:00 開演

13:15 開場 ※13:40 頃よりプレトークを開催します。

荘銀タクト鶴岡(鶴岡市文化会館)大ホール

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町 11-61

一般4,000円 / 学生 1,000円 / ペア(※前売のみ) 7,000円

チケット
1月28日(日)
発売開始

鎌田邦裕オフィシャルホームページ <http://www.kamatakunihiro.com/>

・MITT TICKET TEL: 03-6265-3201 (平日 12:00~17:00) ・ローソンチケット (Lコード: 31425) = ローソン、ミニストップ店内端末「Loppi」
・チケットぴあ (Pコード: 259-766) = セブン-イレブン店内端末 ・イープラス・CNプレイガイド = ファミリーマート店内端末
【鶴岡公演のみ】 荘銀タクト鶴岡 / おんがくハウス / 鶴岡楽器 / 八文字屋鶴岡店 / BookCity とみや(庄内町) / みずほ八文字屋(酒田市)

【主催】 クレアティブ 【共催】 鶴岡市 / 荘銀タクト鶴岡 / 鶴岡市教育委員会 【協賛】 三響フルート製作所 / 株式会社鳥久 【協力】 BSフジ
【後援】 山形新聞・山形放送 / 株式会社 荘内日报社 / 有限会社 鶴岡タイムス社 / 山形県吹奏楽連盟 / 田川地区吹奏楽連盟 / 鶴岡南高校吹奏楽研究会OB会 / 京都市立芸術大学音楽学部同窓会真声会

◎お問い合わせ: クレアティブ TEL: 080-3000-6761 creativ.inquire@gmail.com ※電話に回答できない場合は、こちらのQRコードよりご連絡ください→→→



連綿と受け継がれる音の系譜

300年ほど前のドイツで生まれたJ.S. バッハの音楽。その偉大さは、現代まで脈々と受け継がれており、クラシック音楽の歴史を辿ると、必ずバッハに結びつくと言っても過言ではない。

山形県鶴岡市出身で、第91回日本音楽コンクールフルート部門第2位及び聴衆賞、イギリスで開催された第1回リパブル国際フルートコンクール第1位、スロバキアで開催されたブラチスラバ舞台芸術アカデミー国際フルートコンクール第3位など国内外での活躍が目覚ましいフルート奏者・鎌田邦裕による今回のリサイタルは、現代でも変わらぬ偉大さと新たな輝きを放つバッハを軸に、現代の作曲家が何を考え、表現しようとしているのか。時間を超えて、音楽がどう変化していくのかを見つめ直す。

Profile



鎌田 邦裕 (フルート) *KAMATA Kunihiro / Flute*

1993年山形県鶴岡市生まれ。山形県立鶴岡南高等学校、京都市立芸術大学音楽学部を卒業し、同大学大学院音楽研究科を修了。

第91回日本音楽コンクールフルート部門第2位及び岩谷賞(聴衆賞)、イギリスで開催された第1回リパブル国際フルートコンクール第1位、スロバキアで開催されたブラチスラバ舞台芸術アカデミー国際フルートコンクール第3位など多数受賞。

これまでにフルートを佐藤裕里、故・足達祥治、大平記子、大嶋義実、富久田治彦、藤井香織、中川佳子の各氏に、室内楽を安藤史子、大嶋義実、上田希の各氏に師事。

2014年より出身地の鶴岡市にて、毎年リサイタルを開催。2021年、2022年には京都・東京・鶴岡の3都市にてソロリサイタルツアーを開催。2023年3月には庄内町で山形での開催10回記念公演を行った。2023年9月には在スロバキア日本国大使館の協力により首都・ブラチスラバでコンサートを開催した。

Rhythm Station(エフエム山形)やYBC山形放送ラジオへの出演、フルート専門誌『THE FLUTE』にはリサイタル東京公演のレビューが掲載されるなど、メディアでもその活動は注目されている。演奏会では一流の音楽はもとより、分かりやすい解説と軽快なトークによって、初めてでも楽しめるクラシック音楽を届けている。

現在は京都、鶴岡、東京を拠点に、オーケストラへの客演や、ソロ・室内楽の演奏、後進の指導に力を注いでいる。また、2023年に「京都市文化芸術きらめき賞」を受賞。さらに鶴岡市より「鶴岡ふるさと観光大使」を委嘱され、故郷の魅力を発信している。京都フィルハーモニー室内合奏団 契約団員。

藤井 香織 (ゲスト/フルート) *FUJII Kaori / Guest - Flute*

藤井香織は、安定した技巧と深い音楽性を兼ね備え、クラシックからクロスオーバーまであらゆるジャンルで世界的に高い評価を受けている。これまでに世界各国にて多くのコンサートを展開、また、8枚のCDをリリース。中でも『イパネマの娘』はグラミー賞にプリノミネートされ、世界的な話題となる。

これまでに東響、都響、読響等の国内主要オーケストラや、スーク室内オーケストラ、ウィーン弦楽トリオ、フランツ・リスト室内管弦楽団、S. プーニン、P. モル、A. マイヤーをはじめとする国際的アーティストと多数共演、NHK、ZDF(ドイツ第2国営放送)をはじめ多くのテレビ・ラジオ番組への出演、国際音楽祭へのゲスト出演など活発な活動を展開している。

東京藝術大学卒業後、シュトゥットガルト国立音楽大学ソリスト・クラスを最優秀で卒業。三上明子、J. ゴールウェイ、W. シュルツ、A. ニコレ、P. マイゼン、J.C. ジェラルドの各氏に師事。

「日本木管コンクール」「日本管打楽器コンクール」「日本音楽コンクール」の全てにおいて史上最年少第1位を獲得。海外では「マリア・カナルス国際コンクール」で史上最年少第2位入賞、併せて特別賞を受賞。また「クーラウ国際コンクール」デュオ部門にて、ピアニストの姉、藤井裕子と共に日本人初の第2位に入賞した。さらに朝日新聞社賞、E・ナカミチ賞を受賞するなど受賞歴は枚挙にいとまがない。

2014年、音楽の力を通して、中央アフリカのコンゴ民主共和国のコミュニティ発展を図る非営利団体 Music Beyond, Inc. を設立。現在度々コンゴを訪れ、多くのプログラムを提供している。ニューヨーク在住。kaorifujii.net | musicbeyond.org



三上 翼 (ピアノ) *MIKAMI Tsubasa / Piano*

青森市出身。12歳よりピアノを始める。青森県立青森高等学校を経て、京都市立芸術大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻を首席で卒業。卒業時に京都市長賞、および第一回真声会賞を受賞。卒業後に渡欧し、オーストリア国立モーツァルトウム音楽大学大学院修士課程ピアノ演奏科を満場一致の最高点を得て首席で修了。その後ドイツ国立ライブツィヒ音楽演劇大学マイスター課程にて学ぶ。

第35回ピティナピアノコンペティションYbカテゴリー全国決勝大会第1位。第17回フッセル鳥栖ピアノコンクール第1位。第6回オーデン国際音楽コンクール第1位(エストニア)、第3回ダヌビア・タレンツ国際音楽コンクール第2位(ハンガリー)。第17回パオラ・サロモン・リントベルク歌曲コンクール優秀伴奏者賞(ドイツ)。ソリストとして、京都市立芸術大学管弦楽団、パートライヒェンハル管弦楽団(ドイツ)と共演。これまでに青山音楽財団および、教育活動においてDAAD(ドイツ学術交流会)より奨学金を授与。ピアノを対馬正道、浜田ゆか、植田克己、上野真、ロルフ・ブラッグ、クリスチャン・A・ポールの各氏に、室内楽をボツェーナ・アングローバ、テュンデ・クルツ、ボリス・クズネツォフの各氏に師事。